

2026年新卒向け
福祉就職フェア

FUKUSHI
meets!

出展法人募集

熱い想いに、こたえる力を。

FUKUSHI meets! 2026

フェア出展をお考えのみなさまへ

福祉をいっしょに、よりよいほうへ。

福祉を思う方々と共に、福祉業界をよりよくしていきたい。その想いのもと、わたしたちFACE to FUKUSHIは、人と福祉をつなぐさまざまな事業を行っています。

FUKUSHI meets!も、単なる就職フェアではなく、福祉業界をよりよくしたいという思いが根底にあります。

だからこそ、法人のみなさんには

「なぜ自法人に入社してほしいのか」

「働く先にどんな未来が描けるのか」

といったことを、学生たちに熱く語ってほしいんです。

採用力とは、学生の熱い想いにこたえる力。FUKUSHI meets!が、採用力を高める場となり、一人でも多くの人と、よりよい福祉を共有していく。そんなフェアをいっしょにつくりあげたいと、本気で考えています。



熱い想いをもつ学生が、全国から集まります。

FUKUSHI meets!には、毎回熱意ある学生が全国から集まります。それは、回を重ねるごとに強く感じていることでもあります。昨年は、146の法人と延べ1,274名の学生との出会いがありました。どうして熱い学生が集まるのでしょうか。それは、わたしたちFACE to FUKUSHIと出展法人が力を合わせて、熱い想いをもつ学生が来たくなる、いろんなきっかけを用意しているからこそ。いっしょに本気で準備をするから、本気の学生がやってきてくれると、わたしたちは考えています。FUKUSHI meets!に参加して「福祉のイメージが変わった!」という学生も少なくありません。最高の出会いを、いっしょにつくりだしませんか。



熱意のある学生が集まる理由

FACE to FUKUSHIの取り組み

フクシに興味を持ってもらう活動

福祉に携わる人を増やすには、福祉に興味を持ってもらうきっかけを、早い段階でつくる必要があります。FACE to FUKUSHIでは、フクシを伝える様々な活動を行っています。

フクシを知る

小中高生向け「かんがえる福祉教育」

全国のパートナーと一緒に、疑似ではなく福祉のリアルを伝える「かんがえる福祉教育」を実施しています。出前授業の話者は当事者や大学生、若手福祉従事者などさまざま。目の前で話す人のライフストーリーから刺激を受けた若者からは、多様な想いがつまった質問が出てきます。



福祉教育の様子

フクシに関わる

「インターンシップフェア」

主に大学3年生に向けて、夏に参加できるインターンシップを紹介するフェアを実施しています。福祉のトップランナーが福祉の魅力を語るゲストトークショーの時間を設けるなど、まずは現場に行ってみたい!と思えるようなプログラムを用意しています。東京、大阪、名古屋で対面にて開催し、延べ706名の参加がありました。



インターンシップの様子
延べ700名以上の学生が参加

FUKUSHI meets! への集客活動

授業内広報：36回/22校 アウトリーチは約2,000名

大学の先生のご協力もいただきながら、福祉系の学部学科に通う学生の授業に事務局スタッフが外向き、FUKUSHI meets!の広報をしています。また、InstagramやYouTubeなどのSNSを通じた広報活動も積極的に行っており、福祉を学ぶ学生に広く情報を届けています。



大学での広報活動

FUKUSHI meets! 以外でも、フクシに興味のある学生と年間を通してつながる仕組みをつくっています。
福祉業界を盛り上げる仲間になる学生に、ぜひ会いに行きましょう!

1

熱意ある学生と
たくさん出会う



昨年度も、意欲あふれるたくさんの学生に参加していただきました。

今年度も、福祉を志す熱意ある学生が、素敵な法人のみなさまと出会うために、全国から集まってくると期待しています。

2

若手職員の
成長の機会にも



若手職員が「自法人の魅力はどう伝えるか」という課題に向き合うことで、日々の仕事を振り返る機会にもなります。1～5年目くらいの若手職員をどんどん起用してください。

3

他法人の採用担当と
つながることができる



全国の出展法人の採用担当者と情報交換ができる場をつくります。自法人の採用活動を振り返り、互いに高め合える絶好の機会です。業界全体の魅力アップにもつながります。



福祉に熱量の高い学生との出会いを、2月～5月で計11回開催します。

オープニングトーク



参加学生にFUKUSHI meets!の活用方法や、就活に関するメッセージをお伝えします。アイスブレイクで交流の機会をもち、学生がリラックスしてプログラムへ参加できる雰囲気づくりをしています。

リレープレゼン



当日参加している全出展法人が、1法人30秒のリレー形式で、自法人を紹介するプレゼンテーションを行います。参加学生は、全法人の事業紹介を一度に聞くことができ、訪問したいブースを見つけます。

ブース型説明会



出展法人が各ブースに分かれて、30分×4タームとフリータイムで事業内容等を説明をします。ブースでは、現場のリアルな声や想いを届けることで、貴団体の魅力が伝わります。

相談ブース



FACE to FUKUSHIのスタッフや、新入職員、内定者などの少し年上の先輩が、学生の就活相談や人生の相談に乗ります。どのブースに行こうか迷っている学生には、おすすめのブースをご案内します。

出展法人振り返り会



フェア当日の終了後には、出展法人の振り返りを行います。フェアに参加してみたの感想や、学生の反応等の情報交換を行います。他法人の取り組みを聞ける機会にもなります。

多くの学生と
接点をつくれる仕掛けを考えた
福祉に特化した就職フェアです!

FUKUSHI meets! で最大限の成果を出すには、法人の魅力を的確に伝え、学生とよりよい関係を築くことが大切。そのために、“事前の準備”と“事後の振り返り”をいっしょに行い、貴団体にぴったりな魅せ方へブラッシュアップしていきます。採用成果に結びつくよう、わたしたち事務局一同が全力でサポートします！

新卒採用力アップ&出展準備サポート

新卒採用で成果を出すための、採用力向上研修として、出展準備段階の12月から、フェア出展後の7月頃まで、複数回にわたってセミナーを実施します。12月には、フェア出展に関する準備物のご説明や、フェア活用のポイントもお伝えしますので、初出展でも安心です。参加費は出展料に含まれています。FUKUSHI meets!をフル活用するために、すべての回に参加いただくのがおすすめです！フェア当日だけでなく、年間を通じて貴団体の採用活動を支えるのが、FUKUSHI meets!最大の特徴です。



個別フォロー

「初出展で不安...」「準備を進めていたらわからないことが出てきた...」等がありましたら、いつでもお電話やメールでお問い合わせいただけます。オンラインでの個別相談も随時実施し、出展準備のアドバイスをしています。フェア当日に自信を持って参加していただけるよう、事務局が全面的にバックアップします。

参加者の声

VOICE

出展法人の声



社会福祉法人
きらくえん
(兵庫県)

「法人のファンをつくりたい」という目標を達成しています

イベント当日のブース訪問者数が多くなくても、説明会や選考へ着実に移行しています。毎年、新卒入職者数は10名ほどですが、その中には必ずFUKUSHI meets!で出会った学生が複数名います。他のフェアと比べると、費用面で大きな差はありませんが、接点から内定までの移行率を考えると大変満足しています。

出展法人の声



社会福祉法人
ゆたか福祉会
(愛知県)

福祉に対して熱意のある学生と出会えます

FUKUSHI meets!の良いところは、福祉に対して意識が高く意欲的な学生さんとお出会う点です。また、丸テーブルと丸椅子なので学生さんとの距離が近く、ゆっくりと話し込むことができます。出展前後のセミナーでは、学生のニーズや目線に立った提案をしていただけるので、何度もリピートして出展しています。

参加学生の声



帝京平成大学
人文社会学部
人間文学科
福祉コース
平井 莉真さん
(2025年3月卒予定)

法人との距離が近く、話しやすい雰囲気でした！

他の就職フェアにも参加しましたが、転職者も混っていたので、質問などがしづらい雰囲気でした。その点、FUKUSHI meets!の参加者は現役学生がほとんどなので、学生の視点で質問ができて居心地がよかったです。地元で貢献したいという視点で就職活動をしていましたが、希望にぴったりな法人と出会え、内定をもらいました。

参加学生の声



関西福祉科学大学
社会福祉学部
和田 真那斗さん
(2025年3月卒予定)

私服で参加できるので、リラックスして話が聞けました。

他のフェアはスーツで参加していたので緊張してしまっていたのですが、FUKUSHI meets!は私服OKなので、「あくまでも法人さんのお話を聞きに行く」という楽な気持ちで参加できました。また、ブース説明前のリレープレゼンでは、30秒という短い時間でも法人さんの色が出ていて雰囲気が伝わり、自分が行きたい法人さんを絞ることができました。



FUKUROSSは、福祉に特化したダイレクト・リクルーティング型の採用サイトです。福祉に関心のある学生との「出会い逃し」を防ぎ、一人一人に合ったアプローチができる仕組みになっているため、より効果的で相恵相愛のマッチングを実現します。学生からのアプローチを「待つ」から、福祉の魅力を「アウトリーチ」する採用手法として、FUKUSHI meets!の出展有無に関係なく、利用が可能です。ご興味のある法人様はお問い合わせください。詳しくは、コーポレートサイトをご確認のうえ、募集要項をご覧ください。



2025年新卒向け開催実績

開催回数：**全12回** 出展法人数：**146法人**
参加学生数：**1,274人(延べ)** 学生満足度：**96.2%**

採用実績
(2024年新卒)
回答数:84法人
内定者数
131人

参加学生出身大学(順不同)

<関東エリア> 立教大学、日本社会事業大学、東洋大学、日本女子大学、武蔵野大学、法政大学、埼玉県立大学、文教大学、大正大学、明治学院大学、文京学院大学、東京家政大学、明星大学、大妻女子大学、田園調布学園大学、神奈川県立保健福祉大学、昭和女子大学、聖学院大学、淑徳大学

<関西エリア> 武庫川女子大学、関西学院大学、龍谷大学、関西福祉科学大学、関西大学、立命館大学、大阪公立大学、同志社大学、佛教大学、神戸学院大学、桃山学院大学、関西国際大学、大阪人間科学大学

<東海エリア> 日本福祉大学、愛知淑徳大学、同朋大学、愛知大学、金城学院大学、愛知学院大学、名古屋市立大学、中京大学、愛知教育大学、愛知県立大学、長野大学

<九州エリア> 福岡県立大学、筑紫女学園大学、西南学院大学、久留米大学、長崎県立大学 他、全国218の大学・専門学校から学生が参加

参加申込

FUKUSHI meets!初出展法人向け出展説明会(参加無料)

第1回 2024年8月28日(水) 14:00-15:00

第2回 2024年9月3日(火) 10:00-11:00

FACE to FUKUSHI事務局より、FUKUSHI meets!の企画概要のご説明、出展のポイントなどをお伝えします。

出展をご検討されている団体様は、出展概要・応募のURLより、説明会のご予約をお願いいたします。

※オンライン開催です、どちらも内容は同じです。※ご都合のつかない場合は、個別でご説明をいたしますので、お問い合わせください。

<応募期間>

1次募集

2024年9月2日(月)9:00-9月6日(金)12:00

2次募集

2024年9月12日(木)9:00-9月26日(木)12:00

3次募集

2024年10月2日(水)9:00-10月23日(水)12:00

※1次募集で定数を超える応募があった場合は、それ以降の募集を行わない場合がございます。

※ご応募いただいた段階では、出展決定ではございません。

<応募から出展決定までの流れ>

- 1 募集要項ダウンロードフォームを入力し、送信する
- 2 自動返信メールにて、募集要項と出展応募フォームのご案内が届く
- 3 初出展の場合は、出展説明会に参加する(個別説明も可)
- 4 出展応募フォームに出展希望日を含む必要事項を入力し、応募する
- 5 事務局による審査・出展日決定のご連絡
- 6 出展申込フォームの送信、出展決定

<FUKUSHI meets!開催日> 2025年2月~5月で全11回開催します。

2025年2月13日(木)@大阪

2025年2月26日(水)@名古屋

2025年4月27日(日)@東京

2025年2月14日(金)@大阪

2025年2月28日(金)@博多

2025年5月11日(日)@大阪

2025年2月23日(日)@東京

2025年3月6日(木)@大阪

2025年5月25日(日)@東京

2025年2月24日(月・祝)@東京

2025年3月12日(水)@東京

※出展には所定の出展料がかかります。

※出展枠には限りがありますので、2次募集以降は満席になる可能性もあります。最新の空き状況はお問い合わせください。

出展概要・応募

<https://f2f.or.jp/meets/>



フェアの出展概要・応募方法は、Webサイトにてご確認ください。

主催・お問い合わせ

あなたとわたしのフクシのアシタ
FACE to FUKUSHI
一般社団法人FACE to FUKUSHI

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-3-1大阪駅前第1ビル4階106号室 ※FAXはありません

☎ 06-4799-0108

✉ fair-apply@f2f.or.jp

🌐 <https://f2f.or.jp/>